



暑かった夏もようやく落ち着き、お出かけするには良い気候を迎えました。深川東京モダン館は、平成 21 年 (2009) 10 月 10 日に開館しましたので、この 10 月は区切りの月となります。丸 4 年を経過し、お陰様をもちまして少しずつモダン館の存在も知られるようになってきました。「まちあるき案内所」として、毎日午前午後の無料ガイドも行っておりますので、ガイド付きのまちあるきを楽しんで頂ければと思います。

モダン館同様、区切りの月となるのはコーヒー業界のようです。国際協定によって、コーヒーの新年度が 10 月からと定められたこともあり、昭和 58 年 (1983) に社団法人全日本コーヒー協会が 10 月 1 日を「コーヒーの日」と決めました。秋以降は暖かいコーヒーの需要が増えはじめます。モダン館では、開館当初から 2 階で不定期に喫茶営業を行っております。現在は、しらいのりこさんの「にちよう」が水・木を中心にカレーなどの軽食や米粉を使ったスイーツなどを提供しています。また、一昨年の 10 月からは、1 階カウンターでもセルフサービスの「百圓珈琲」の販売を始め、近隣の会社員や近所の方々にご好評を頂いております。まちあるきなどの後、一休みに飲むコーヒーは、身体を休めるとともに心に余裕を作ってくれます。ふとした時にお立ち寄り頂き、ご利用頂ければと思います。



喫茶「にちよう」の珈琲豆

10 月のカレンダー 催し物の詳細は 2 面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
	1 (~14) 企画展示「パナマ 運河と青山土」	2	3 ★	4 ★	5 講演会	6
7 休館日	8 ★	9 ★	10 ★	11 おきがる講座	12 モダンな食堂 ベーゴマ道場	13 モダンな食堂
14	15 休館日	16	17	18	19	20
21 休館日	22	23 ★	24 ★	25 おきがる講座	26 圓橘の会	27
28 休館日	29 ★	30 ★	31			

★喫茶にちようの営業日 (変更になる場合があります)

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は 19 時まで)

10月の催し

主催

企画展示

あきら

パナマ運河と青山士

1階・2階：10月1日(火)～10日(木) ※7日(月) 休館日

1階のみ：10月11日(金)～14日(月・祝)

パナマ運河建設工事にただひとり日本人として参加した青山士(あきら)。その経験を活かして荒川放水路工事にとりくんだ、その情熱的な人生の軌跡を展示します。

※入場無料

モダンに親しむ講演会

理想の土木技師・青山士の軌跡、
パナマ運河と荒川放水路

10月5日(土) 14時～16時 (開場13時半)

講師 清水弘幸(荒川知水資料館)

首都を守る荒川(荒川放水路)の開削を指揮した青山士の軌跡を
100年前のパナマ運河建設工事にさかのぼり写真を交えてわかりや
すく解説します。

料金：1,000円



※講演会のお申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

第315回 圓橘の会 共催

10月26日(土) 15時～
(開場14時半)

出演 三遊亭圓橘・橘也

演目 岡本綺堂原作青蛙堂鬼談より
[笛塚]

予約2,000円 当日2,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

モダンな食堂へようこそ 主催

10月12日(土)・13日(日) 11時半～16時

国登録有形文化財建造物に登録された「モダン」な食堂で、
大正・昭和のカフェメニューの再現レシピをお楽しみください。

鮭のフライほか(コーヒー又は紅茶付)

料金 1,000円

※各日限定25食

(各日・なくなり次第終了と
なります。ご予約は承って
おりません)



ベーゴマ道場 共催

10月12日(土) 14時～16時

昔懐かしい遊びのベーゴマに触って
童心に返ってみませんか?
お子さんとぜひ遊びに来てください。

参加無料 共催:下町探偵団



おきがる講座 主催

コーヒー・紅茶を飲みながら江東区や
世界の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

10月25日(金) 14時～15時半

内容 「江東区内の震災復興小公園」

Salon de モダン 講師 渡辺 賢一郎(深川東京モダン館)

10月11日(金) 14時～15時半

内容 「世界史を学び直そう
～ヨーロッパ社会と女性の歴史」

料金 各回500円(1ドリンクつき)

予約不要・定員30名

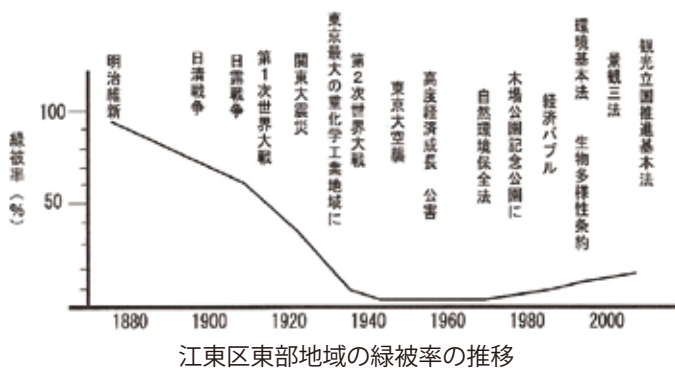


お江戸観光エコシティを夢見て！



「水彩都市江東」が面している東京湾は、1960年までは広大なアサクサノリ漁場が広がっていましたが、高度経済成長期に海域がゴミや海底土砂で埋立られ、水質は悪化しました。しかし、その後環境改善が進み小名木川にはハゼやボラが繁殖し、カワウ、サギやカワセミまで飛んでいます。江東区東部地区の緑被率は、明治初期には95%もありましたが、日清戦争から第2次世界大戦を経過する中で約1%までになりました。これは、江東区が日本最大の重化学工業地に発展し、文明開化・富国強兵の先進地域であったためです。

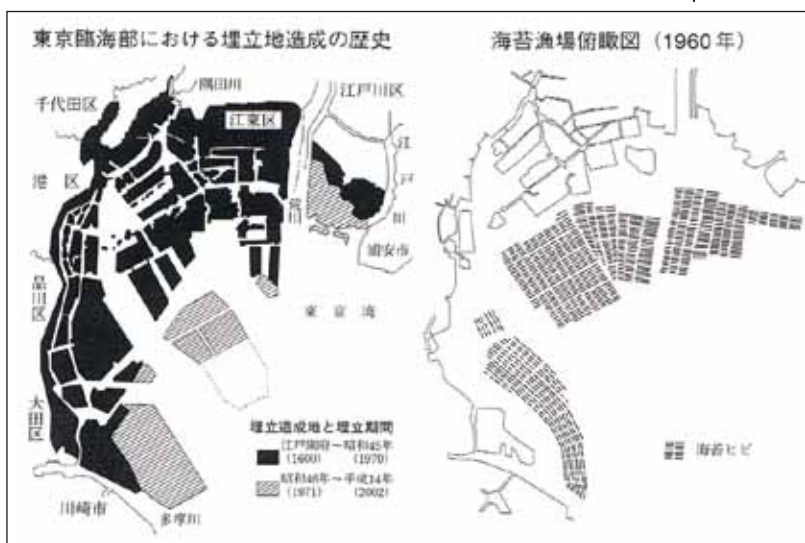
戦後、高度経済成長を経て、1970年頃に環境時代が始まり、工場が地方に疎開し、跡地は公園や大型住宅団地に転換し、大型公園や親水公園、公園・学校ビオトープがつくられ、緑被率も徐々に回復しました。



一度失った自然を元に戻すことは大変ですが、最近、川がきれいになり、魚や鳥が戻りだしていることを考えると素晴らしい自然を回復することは不可能ではないようです。現在、野田市を中心に、「コウノトリと共生するまちづくり」が始まっています。また、江東区でも、「お江戸深川さくらまつり」や「水彩祭り」、「環境フェア手漕ぎボート体験」、「新砂干潟観察会」、「隅田川クリーン大作戦」等々が行われ、たくさんの方々が観光がてら参加しています。

振り返ると、明治6年から昭和のはじめまで、小名木川と銚子が通運丸で結ばれていました。その後、交通が船から自動車に代わり、川は道路に変わり、舟運は消えてしまいました。しかし、最近、石油の埋蔵量が、底をつきそうと、交通の見直しが始まり、船や持続可能社会の優等生の自転車活用の重要性が叫ばれています。

幸い日本は、温暖な気候、豊かな自然と豊富な水に恵まれ、山水明媚な緑いっぱい、周囲が海の安全な素晴らしい国です。この広大な海域も活用した海洋観光立国が望まれます。週休3日やバカンスを導入し、国内の資源に立脚した衣食住自給率100%、農林水産業と地域の製造業を再生・活性化した地産地消のゆとりある循環型ライフスタイルにする。市民農園や家庭菜園で自給自足に寄与し、農的エコツーリズムや観光を楽しむ「お江戸観光エコシティ」、「癒しのジパング」を夢んでいます。また、ボランティアガイドをはじめ、沢山の人が多様なボランティアを楽しむ「健康長寿社会」を祈念しています。



(文 江東区文化観光ガイド 中瀬 勝義)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』『おさんぽ案内帖』（各100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円 セット割引あり）
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11 時半～ 17 時
メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 700円～
- ・カレーセット 900円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をはのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」、そして「ひやし」の 3 種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

「深川東京モダン館だより」第16号（平成25年9月27日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

